

# 厚沢部町立滝野小学校

北海道檜山郡厚沢部町字滝野 5 0 2 番地  
平成 1 6 年 3 月 3 1 日閉校

## 1. 校 章

校章中央の円は人格円満を願い、  
周りの檜の葉とペンは緑豊かな  
自然の恵みを受け、北国の風雪  
に耐える強健な体と勉学にいそ  
しむ滝野の子を、さらに学校・家庭・地域三者の和と  
協力の精神を表現したものである。



## 2. 校 歌

作詞 坂 本 亮  
作曲 津 田 甫

- 一. みどりの峡の朝風に そよぐ茂みに鳥のうた  
明るい田中のひなた道 肩をならべてけさも行く  
みんなの滝野小学校
- 二. 雨あとと青い杉山の 空をいろどるにじの橋  
せせらぎさやかな朝夕を 学ぶ励みはいつの日も  
みんなの滝野小学校
- 三. いただき山に抜きたって 遠く輝く乙部岳  
豊かな実りのよい村に 育つよろこびわきあがる  
みんなの滝野小学校

## 3. 沿革の概要

- 明治 1 5 . 1 2 . 5 滝野小学校開校。児童数 1 6 名  
2 0 . 3 . 1 4 字稲荷屋敷 7 1 番地に校舎新築。  
2 8 . 4 . 1 滝野尋常小学校と改称。修業年  
限 3 年。  
3 3 . 8 . 2 1 勅令により修業年限 4 年となる。  
4 1 . 4 . 1 小学校令により修業年限 6 年と  
なる。  
4 4 . 7 . 6 児童数 9 5 名、二部授業実施。  
大正 元 . 3 . 1 4 安野呂村 1 1 3 番地に校舎新築  
(7 6 . 5 坪)  
4 . 4 . 1 2 学級編成となる。  
児童数 9 7 名  
1 2 . 4 . 1 単学級編成となる。  
児童数 7 5 名  
昭和 3 . 4 . 1 2 学級編成となる。  
児童数 7 2 名  
6 . 4 . 1 単学級編成となる。  
7 . 1 2 . 1 開校 5 0 周年記念式典挙行。  
2 2 . 4 . 1 新学区制により、滝野小学校と  
改称する。  
2 3 . 4 . 1 9 滝野小学校父母と先生の会設立。  
(保護会は自然解消)  
2 5 . 4 . 2 2 3 学級編成となる。  
児童数 1 3 6 名  
2 . 2 8 字稲荷屋敷 1 1 1 番地に新校舎  
建築  
(現校舎場所字滝野 5 0 2 番地)



- 8 . 1 本村字名改正施行により、滝野  
小学校と校名を改む。  
3 8 . 4 . 1 4 学級編成となる。  
児童数 1 2 2 名  
4 3 . 4 . 1 3 学級編成となる。  
児童数 4 7 名  
5 7 . 1 2 . 3 開校百周年記念式典及び祝賀会  
挙行  
5 8 . 4 . 1 3 学級編成となる。  
児童数 3 4 名  
6 0 . 8 . 3 1 屋体ステージ増築完成。屋体外  
窓枠アルミサッシ取り付け完了。  
6 2 . 3 . 2 0 校舎北面教室、廊下窓枠アルミ  
サッシ取り付け完了。  
8 . 2 4 校舎玄関改築、職員室壁面改修、  
足洗い場新設工事完了。  
4 . 3 0 校舎正面外壁張り替え工事完了。  
6 3 . 4 . 2 1 昭和 6 2 年度檜山管内教育実践  
入選。  
8 . 5 北海道共同募金会表彰受賞。  
1 0 . 1 8 優良子ども銀行中央表彰受賞。  
1 1 . 2 北海道体力づくり優良学校実践  
表彰受賞。  
平成 元 . 4 . 1 3 学級、4 定員となる。  
児童数 1 8 名  
5 . 2 0 体育館外壁張り替え工事完了。  
6 . 9 通学路縁石砂利敷工事完了。  
2 . 5 . 8 国旗掲揚柱台座修理完成。  
(4 . 1 9 日強風で崩壊)  
3 . 2 . 2 2 平成 2 年度檜山管内教育実践研  
究論文入選。  
5 . 2 . 1 9 5 年山本笑第 2 4 回全道児童生  
徒文芸作品展で道教育長賞を受賞  
7 . 1 2 . 1 1 物置新築工事完成  
8 . 3 . 1 7 P T A 旧校長住宅解体作業。  
8 . 8 教室床改修工事 (1・2 年教室  
3・4 年教室 音楽室)  
8 . 2 天井張り替え (1・2 年教室  
3・4 年教室 音楽室 職員室)  
8 . 1 7 南北海道ふるさと子どもフェス  
ティバル (函館市民会館) 出場  
子ども鹿子舞発表  
9 . 2 7 郷土芸能フェスティバル  
“ひやま” (江差文化会館) 出場  
子ども鹿子舞発表

10. 4. 5 掲揚塔立て・交通安全啓蒙立て看板設置  
7. 28 5・6年教室天井張り替え  
10. 19 全道優良「子ども銀行」中央表彰受賞（4回目）  
11. 1. 7 研究論文が平成11年度北海道教育実践研究報告集に概要掲載  
2. 25 檜山管内教育実践表彰受賞  
11. 9. 26 郷土芸能フェスティバル  
“ひやま”子ども鹿子舞発表  
12. 7. 2 「まちづくり町民大会」厚沢部の未来絵画の部最優秀賞  
4年 下川部将紘  
13. 7. 3 自転車小屋建て替え  
8. 21 HBCテレビ取材・子ども放送局  
輝く子どもたち「師匠はお兄ちゃん」  
～北海道の伝統芸能・鹿子舞～  
13. 10. 31 「道民家庭の日」ポスター原画コンクール2001  
最優秀賞（北海道知事賞）  
1年 下川部陽香  
佳作 2年 村松美咲  
14. 11. 17 「道民家庭の日」ポスター原画コンクール2002  
佳作 2年 下川部陽香  
15. 2. 12 平成14年度健康に関する標語  
優秀賞 6年 下川部将紘  
16. 3. 31 閉校

#### 4. 歴代校長

| 代  | 氏 名     | 在 任 期 間                 |
|----|---------|-------------------------|
| 初  | 志 村 為 政 | 明治 15・10・9<br>～ 18・1・23 |
| 2  | 宮 川 軍 司 | 18・1・26<br>～ 19・1       |
| 3  | 嶺 岸 春 嶺 | 19・1・24<br>～ 19・8・19    |
| 4  | 佐々木 喜 学 | 19・8・24<br>～ 20・3       |
| 5  | 永久保 秀一郎 | 20・3<br>～ 22・3・4        |
| 6  | 土 田 七 蔵 | 22・3<br>～ 23・8・9        |
| 7  | 富田 甚右ヱ門 | 23・8<br>～ 26・7・25       |
| 8  | 高 橋 治 知 | 26・8・1<br>～ 26・10       |
| 9  | 佐 藤 哲 夫 | 27・2<br>～ 30・11・20      |
| 10 | 富田 甚右ヱ門 | 30・11・20<br>～ 33・7・14   |
| 11 | 飯 田 滋   | 33・8・18<br>～ 36・5・30    |
| 12 | 小 栗 恒 助 | 36・5・30<br>～ 42・3・31    |
| 13 | 上 野 又三郎 | 42・3・31<br>～ 43・12・8    |

| 代  | 氏 名     | 在 任 期 間                 |
|----|---------|-------------------------|
| 14 | 竹 下 国 吉 | 明治 45・3・28<br>～大正 6・7・4 |
| 15 | 新 妻 正 人 | 大正 6・7・7<br>～ 9・10・20   |
| 16 | 岩 佐 正 俊 | 9・10・20<br>～ 11・6・20    |
| 17 | 小 室 文之祐 | 11・6・20<br>～ 昭和 9・10・31 |
| 18 | 山 下 藤 蔵 | 昭和 9・10・31<br>～ 15・5・31 |
| 19 | 鈴 木 谷 蔵 | 15・5・31<br>～ 21・2・4     |
| 20 | 横 浜 貞 一 | 21・3・31<br>～ 31・3・31    |
| 21 | 福 田 福 男 | 31・4・1<br>～ 35・3・31     |
| 22 | 山 川 房 雄 | 35・4・1<br>～ 41・3・31     |
| 23 | 浜 谷 喜代治 | 41・4・1<br>～ 47・3・31     |
| 24 | 松 谷 清 蔵 | 47・4・1<br>～ 52・3・31     |
| 25 | 針 田 吉 信 | 52・4・1<br>～ 55・3・31     |
| 26 | 伊 藤 信 之 | 55・5・1<br>～ 58・3・31     |
| 27 | 金 沢 源三郎 | 58・4・1<br>～ 61・3・31     |
| 28 | 山 辺 則 雄 | 61・4・1<br>～平成 元・3・31    |
| 29 | 加賀谷 栄   | 平成 元・4・1<br>～ 4・3・31    |
| 30 | 久 末 諭   | 4・4・1<br>～ 7・3・31       |
| 31 | 高 橋 俊 治 | 7・4・1<br>～ 11・3・31      |
| 32 | 大 平 博 美 | 11・4・1<br>～ 13・3・31     |
| 33 | 川 島 富 樹 | 13・4・1<br>～ 16・3・31     |

#### 5. 卒業生の推移

明治44年まで不明 22名卒業

| 年 度  | 男 | 女  | 計  | 年 度  | 男  | 女  | 計  |
|------|---|----|----|------|----|----|----|
| 明 43 | 1 | 0  | 1  | 大 12 | 8  | 8  | 16 |
| 大 元  | 4 | 3  | 7  | 13   | 10 | 7  | 17 |
| 2    | 7 | 2  | 9  | 14   | 4  | 6  | 10 |
| 3    | 7 | 1  | 8  | 昭 元  | 8  | 3  | 11 |
| 4    | 7 | 1  | 8  | 2    | 8  | 2  | 10 |
| 5    | 5 | 2  | 7  | 3    | 6  | 5  | 11 |
| 6    | 4 | 4  | 8  | 4    | 7  | 9  | 16 |
| 7    | 6 | 4  | 10 | 5    | 5  | 4  | 9  |
| 8    | 7 | 7  | 14 | 6    | 6  | 9  | 15 |
| 9    | 6 | 8  | 14 | 7    | 3  | 14 | 17 |
| 10   | 6 | 3  | 9  | 8    | 3  | 6  | 9  |
| 11   | 8 | 10 | 18 | 9    | 7  | 5  | 12 |

| 年 度  | 男  | 女  | 計  | 年 度  | 男 | 女 | 計 |
|------|----|----|----|------|---|---|---|
| 昭 10 | 6  | 5  | 11 | 昭 45 | 3 | 3 | 6 |
| 11   | 11 | 7  | 18 | 46   | 2 | 4 | 6 |
| 12   | 6  | 8  | 14 | 47   | 4 | 3 | 7 |
| 13   | 9  | 7  | 16 | 48   | 3 | 5 | 8 |
| 14   | 5  | 10 | 15 | 49   | 3 | 4 | 7 |
| 15   | 6  | 7  | 13 | 50   | 1 | 4 | 5 |
| 16   | 7  | 6  | 13 | 51   | 4 | 2 | 6 |
| 17   | 9  | 11 | 20 | 52   | 3 | 2 | 5 |
| 18   | 7  | 7  | 14 | 53   | 0 | 3 | 3 |
| 19   | 8  | 6  | 14 | 54   | 4 | 3 | 7 |
| 20   | 9  | 8  | 17 | 55   | 2 | 4 | 6 |
| 21   | 8  | 10 | 18 | 56   | 4 | 2 | 6 |
| 22   | 7  | 18 | 25 | 57   | 0 | 2 | 2 |
| 23   | 12 | 7  | 19 | 58   | 2 | 3 | 5 |
| 24   | 12 | 7  | 19 | 59   | 2 | 3 | 5 |
| 25   | 13 | 16 | 29 | 60   | 3 | 3 | 6 |
| 26   | 10 | 11 | 21 | 61   | 4 | 2 | 6 |
| 27   | 10 | 7  | 17 | 62   | 2 | 5 | 7 |
| 28   | 11 | 14 | 25 | 63   | 4 | 2 | 6 |
| 29   | 8  | 10 | 18 | 平 元  | 3 | 2 | 5 |
| 30   | 12 | 13 | 25 | 2    | 2 | 0 | 2 |
| 31   | 12 | 8  | 20 | 3    | 1 | 5 | 6 |
| 32   | 7  | 9  | 16 | 4    | 1 | 0 | 1 |
| 33   | 10 | 17 | 27 | 5    | 0 | 2 | 2 |
| 34   | 10 | 11 | 21 | 6    | 0 | 0 | 0 |
| 35   | 19 | 11 | 30 | 7    | 1 | 0 | 1 |
| 36   | 13 | 11 | 24 | 8    | 2 | 1 | 3 |
| 37   | 13 | 7  | 20 | 9    | 0 | 1 | 1 |
| 38   | 15 | 10 | 25 | 10   | 1 | 0 | 1 |
| 39   | 9  | 13 | 22 | 11   | 1 | 0 | 1 |
| 40   | 11 | 13 | 24 | 12   | 0 | 1 | 1 |
| 41   | 5  | 6  | 11 | 13   | 1 | 0 | 1 |
| 42   | 8  | 10 | 18 | 14   | 1 | 0 | 1 |
| 43   | 5  | 5  | 10 | 15   | 0 | 1 | 1 |
| 44   | 3  | 4  | 7  |      |   |   |   |

## 6. 特色ある教育活動

### (1) 伝統芸能「鹿子舞」

長年取り組んでいるもので、瀧廻神社祭典・学芸会・敬老会等で発表している。これは、地域の伝統芸能を継承するとともに練習することの大変さと、できたときの成就感を味わわせることをねらいとしている。

### (2) 栽培活動

稲作は農家から田んぼを借り、餅米の苗を植えている。田植えや稲刈りはもちろんであるが、ここでは除草など手のかかる仕事に目を向け取り組ませている。そこから、昔の稲作の苦労などを実感させている。

畑作ではミニトマト・キュウリ・スイカ・ビート等を育てている。ここでも、日常の作業を通して、生産の大切さ・大変さを実感させるとともに収穫の喜びと、生産したものをキャンプや炊事遠足などで活用させている。また、ビート栽培は6年生の総合的な学習の時間の一つであるが、そこから砂糖をとるとともにおやつ作りに活用し、さ

らに世界のおやつ調べへと発展している。

### (3) 蕎麦打ち体験

以前は、蕎麦も栽培していたが蕎麦自体は蒔きっぱなしという側面もあり、蕎麦粉を用意し地域の人に講師になってもらって実施している。これは地域の人材活用とともに滝野で一般的な蕎麦打ちに取り組むことにより、地域の食文化を知るという面もある。

## 7. 閉校までの経緯

滝野小学校は、平成9年度から、各学年1人ずつで計6名で教育活動を行ってきた。平成14年度から入学者もなく、将来的にも児童数の増加は見込めない状況であった。そこで、PTAで話し合い、平成15年度は児童数3名（女子3名）2学級編成、平成16年度は児童数2名（女子2名）1学級編成となり、日常の教育活動における集団活動や、運動会・学芸会等の学校行事が十分にできない状態になり閉校することになった。

## 8. 閉校に寄せて

### 滝野小学校の閉校にあたって

校 長 川 島 富 樹

本校は、明治15年12月5日の開校以来、121年余の歴史を誇っております。学校は安野呂村鎮守神社の名称をとり瀧廻小学校と命名され、児童数16名ではじまりました。校名も公立瀧廻小学校、瀧廻尋常小学校、瀧廻国民学校、瀧廻小学校、滝野小学校と時代の流れとともに変遷を重ねてまいりました。校舎も、3回改築され昭和27年に現在の場所になりました。児童数も、多いときには151名の児童が在籍し、長い歴史の中で、1,074名の卒業生を送り出し、幾多の優秀な人材を輩出してきました。

学校は常に地域の中で、地域の将来を担う人材の育成という役割や文化の発信地としての機能を果たしてきました。また、運動会や学芸会は、多くの参加者や観客者を得て地域ぐるみの行事として親しまれてきました。いいときだけでなく、貧しい時代や戦争で大変なときもあった中、地域の住民は子どもたちの将来を常に考え、学校への援助を惜しみなく続けられたことは称賛に値するものであります。

近年の滝野小学校は、豊かな心と健康な体で、基礎・基本の学力と学ぶ力をもつ子の育成に取り組んでいます。そのためにわかる授業楽しい授業作りをし、子どもたちに関心と意欲をもたせるようにさせています。また、地域の特性を生かした栽培活動や、伝統的文化の継承としての子ども鹿子舞にも力を入れてきました。総合的な学習の時間では、子どもの興味関心を生かした地域を知る活動なども取り入れてきました。これらの力は、どこでも生かされるものと確信しております。

滝野小学校は、平成九年度からは各学年一名ずつの計六名で継続してきました。しかし、平成十三年度を最後に入学者がなく、平成十六年度以降は児童数二名

となるため、子どもの将来や教育的効果も考え、PTAや町内会とも協議をし平成15年度をもって閉校することとしました。

私事でもありますが、平成7・8年度には教頭として2年間勤務させていただきました。その時も、PTA会員の皆様をはじめ町内会や敬老会の皆様には、多大な協力をいただいたものです。その後、平成13年度より校長として赴任しよく戻ってきたなどの声をいただいたことは自分にとって大きな励みとなりました。閉校も、2度きたのだから校長の手でやってくれと言われ、閉校への惜別との思いとともに立派に幕を引こうと決意しました。本当にお世話になった地だと心に刻んでおります。

最後になりましたが、今日まで永きにわたり滝野小学校に対してご支援ご協力をいただきました厚沢部町教育委員会や関係各位の皆様や、温かく学校を見守ってくれた地域の皆様や、子どもの教育に惜しみない努力をされた教職員の皆様に対しまして、心より感謝しお礼申し上げます。これからの滝野・稲見地域のますますのご発展を祈念申し上げお別れの言葉といたします。

## 滝野小学校のPTA

PTA会長 村 松 良 一

滝野小学校が、平成15年度をもって閉校することになりました。これは昨年度よりPTAで話し合い決めていました。その理由として、平成16年度以降子ども数が2名となり、目の届く教育はしてもらえが集団の中での生きぬく力が身につかない、より多くの友だちと学び遊ばせたいなど子どもたちの将来を考え決断しました。その後、町内会の承認を経て町の方に申し入れをし、正式に閉校が決定されました。

滝野小学校のPTAは大正13年に滝廻学校児童保護会として創立され、昭和23年に滝廻小学校父母と先生の会として現在に至っております。この間、歴代のPTA会長をはじめ会員の皆様の多大な貢献で、子どもたちの健全育成に努めてきました。わたしがPTA会員となったのは平成4年からで、それ以来ずっとPTA活動をしてきました。

滝野小学校PTAの特長は、皆協力的だったということです。主な活動としましては、日常的な子どもの育成とともに、運動会前と夏の祭りの前のグラウンドの草刈り、滝廻神社の祭典の出店、親子ともどものキャンプとPTA研修旅行などです。また、運動会や学芸会では、出演と裏方の仕事もしてきました。いつも、親と先生方が一生懸命かつ楽しく活動してきました。これらがなくなるのは、大変残念なことと思います。また、各種のPTA研究大会にも出席してきました。

私は、滝野小学校の卒業生ではありませんが、親と4人の子どもたちが卒業生です。何かと思い入れ深い滝野小学校です。残念ではありますが、子どもたちのことを考えるとやむを得ないことだと思っています。

最後に、滝野小学校の教育に努力された教職員の皆様、いろいろご支援ご協力いただいた教育委員会や地域の皆様と、歴代PTA活動に携わってきた先輩各位に感謝申し上げます。

## 滝野小学校での思い出

児童会長 田 澤 有希子

私は滝野小学校に入学した時、全くきん張していませんでした。なぜなら、私のお姉ちゃんが滝野小学校の4年生だったので、学校の行事について知っていたからです。児童や先生の名前もほとんど知っていたし、遊んだりもしていました。

1年生の時は、何もかもが初めてで楽しかったです。いつもは見ていた学芸会や運動会に出られてうれしかったです。その頃のことはあまり覚えていないけれど『楽しかった。おもしろかった。』ということが頭に残っています。

2年生の時は、初めて自分より年下の早紀ちゃんが入学してきたので、

～めんどろをみてあげないとなあ～

と思っていたんですが、どちらかというと2人で楽しく遊んだりしていました。そして、朝に松原先生が教室に来ると2人で、「だっこんび～」と言いながら、松原先生の足にくっついて遊んでいました。だから、松原先生が転勤すると聞いた時には、すごく悲しかったです。

3年生になると、松原先生の代わりに蛸名先生が滝野小学校に来ました。初めて会った時に鉄琴をたたいてくれました。すごく速い曲をマレット四本も使ってやっていたので、

～すごいなあ～

と思いました。3年生では美咲ちゃんが入学してきました。美咲ちゃんも私と同じで、学芸会や運動会にはいつも来ていました。それで、すぐに仲良くなりました。3年生で一番いやだったことが、学芸会の劇の『かちかち山』でたぬきの役を演じたことです。その時、たぬきの役をやりたいなくて困っている時に美咲ちゃんが、「たぬきの役やります。」と言ったので、

～一番年下の美咲ちゃんもいやな役をやってるから、わたしもやらなくちゃ～

と思い、たぬきの役をやったのですが、自分の出番がきてステージに出ると、大爆笑されました。なぜなら、たぬきの服には、お腹の部分にたっぷりと綿がつめられてあったのです。その時はとてもはずかしかったのですが、今思うと、

～まあ、笑いがとれたからいっか～

と思います。

4年生の時は、HBCテレビで鹿子舞のビデオをとりました。すごくきん張していました。学芸会の合奏では『いつも何度でも』を演奏しました。すごく難しくて家で何度も練習しました。

5年生になると、児童が減って5人になりました。一番残念だったのは宿泊研修で雨が降ったことです。

6年生になると、児童がさらに減って3人になりました。3人になって学芸会や運動会ができるか心配だったけど、成功に終わってよかったです。6年生で一番楽しかったことは修学旅行です。キャンプなどとは何かちがうものがあり、それが楽しかったです。そして、一番残念なことは滝野小学校が閉校になることです。

滝野小学校121年おつかれさま。